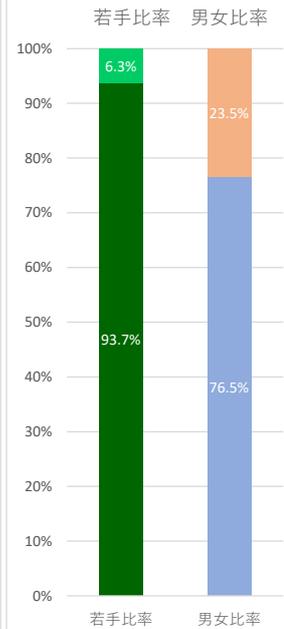
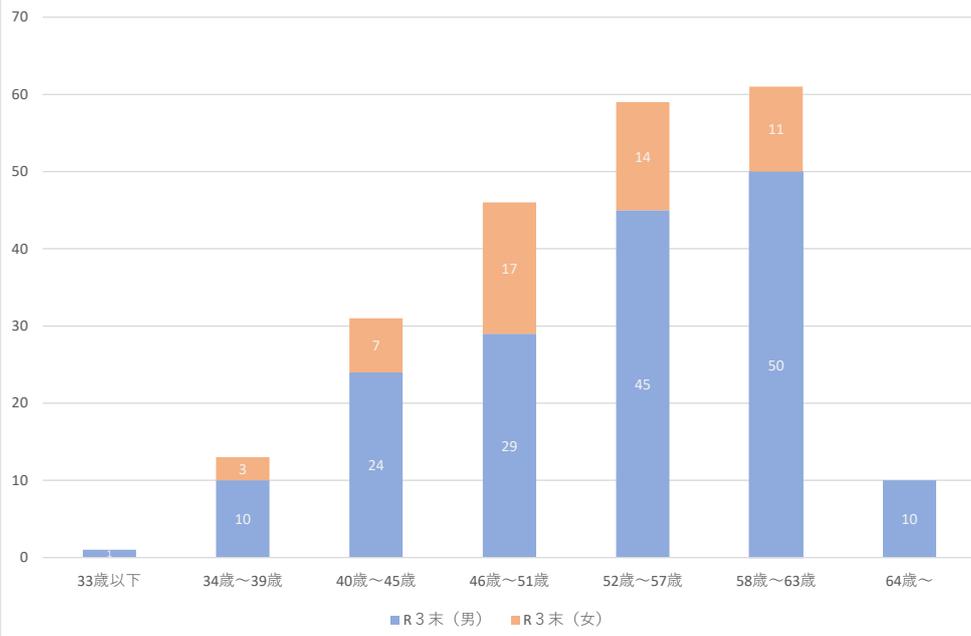


第4期中期目標・中期計画期間末に目指す専任教員の年齢構成 【和歌山大学】

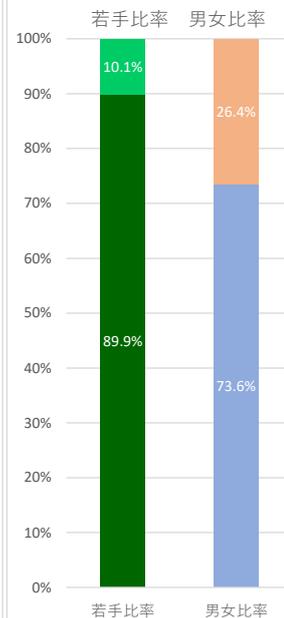
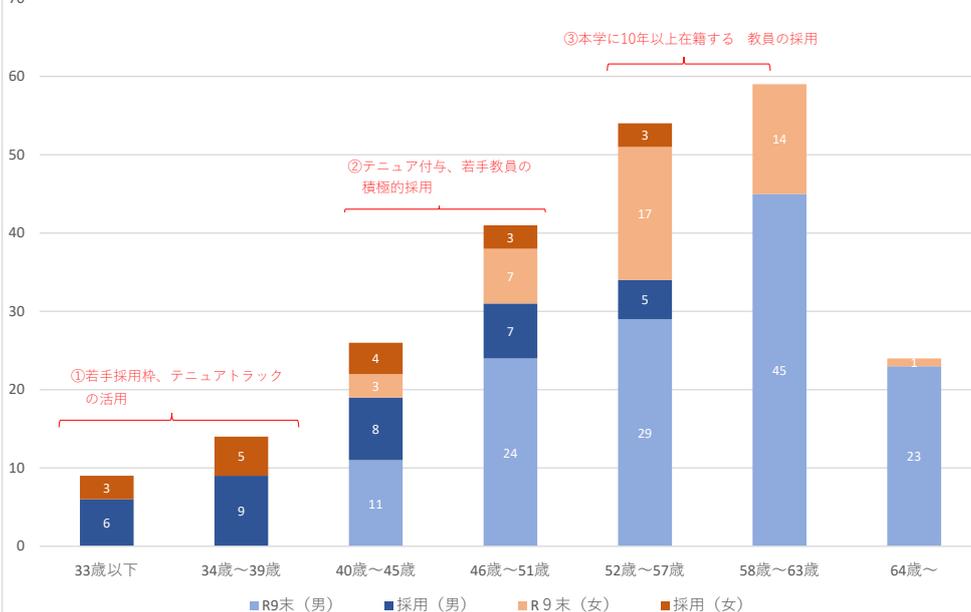
第4期中期目標・中期計画期間中の退職者53名分について補充を見込む。

- ①若手採用特別分11名（第3期採用抑制分から5名と第4期採用予定者のうち6名）を活用し、テニュアトラック制度により若手教員を採用する。
- ②若手採用枠以外の採用においても、40歳未満の教員の採用に努める。
- ③若手以外（40歳以上）を採用する場合においても、本学に10年以上在籍し、本学の教育・研究に貢献できる人の採用に努める。
- ④採用者の3分の1以上は女性の採用に努める。

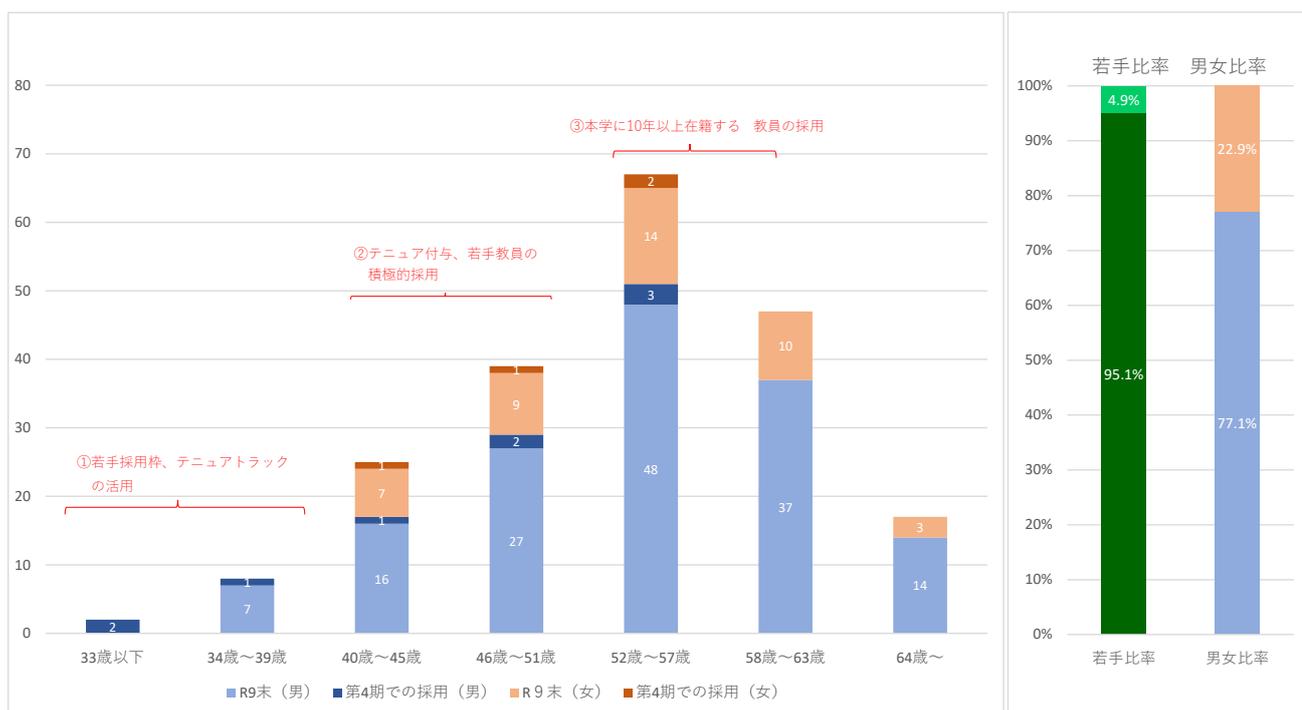
第3期中期目標・中期計画期間末の専任教員の年齢構成



第4期中期目標・中期計画期間末に目指す専任教員の年齢構成〈採用予定を含む〉



専任教員の年齢構成（令和5年4月1日）



【令和5年4月の現況分析】

若手、女性教員の採用に努めるも、退職者数に対して、教員選考（採用）数が下回っており、令和5年4月の状況としては、若手教員比率、女性教員比率ともに改善していない。

【現況分析を踏まえての対応】

第4期中期目標・中期計画期間の教員採用計画を見直しを行った。

大学全体の若手教員分と設定していた採用枠を見直し、各部署に配分し、採用に際しては講師以下の教員をテニュア・トラック制度で採用することとした。

女性教員の積極的な採用にも努め、第4期中期目標・中期計画期間末の目標値とする教員数の確保、若手、女性教員比率の達成を目指す。